

## 別記様式2（第5条関係）

## 会 議 録 （ 要 旨 ）

会 議 の 名 称		令和6年度第1回 利根町下水道事業運営協議会		
開 催 日 時		令和6年9月20日（金）午前10時から11時45分		
開 催 場 所		行政棟5階 会議室5-A		
担 当 課		生活環境課		
出 席 者	委 員	坂野委員，手塚委員，山下委員，渡邊委員，大越委員 武藤委員，番場委員，松永委員		
	事 務 局	雑賀課長，久野課長補佐，中野係長，赤尾津主査		
	そ の 他	コンサルタント：黒須氏		
議 題				
公開・非公開の区分		公開・非公開	傍 聴 者 数	0人
非 公 開 の 理 由				
議 題 結 果				
会 議 の 内 容				
	<p>1. 開 会</p> <p>2. 委嘱状交付</p> <p>3. 町長あいさつ</p> <p>4. 委員・事務局紹介</p> <p>5. 会長及び副会長の選任について 互選により会長に坂野委員，副会長に手塚委員が選任された。</p> <p>6. 諮問 佐々木町長から利根町下水道事業運営協議会へ諮問がなされた。 &lt;諮問内容&gt; 経営戦略改定及び下水道使用料の適正化について</p> <p>7. 議 事</p> <p>(1) 利根町下水道事業運営協議会について</p> <p>(2) 経営戦略策定の趣旨</p> <p>(3) 下水道の役割と種類</p> <p>(4) 下水道事業の概要・現状</p> <p>(5) 経営比較分析表による評価分析</p>			

<p>会長</p>	<p>最初に、利根町下水道事業運営協議会規則第6条第3項でございますがこちらでは、会議は半数以上の出席で成立ということになっております。</p> <p>ここで本日の委員出席数は定員10名のところ、現在8名の出席をいただいております。過半数以上の出席となっておりますので、会議が成立することをお伝えいたします。</p> <p>また、規則第6条第5号では、会議の議事は議事録によりその趣旨を記し、議長及び出席した2名の委員とともに署名することになっております。この協議会では毎回議事録を作成いたしますが、公表する前に内容を確認するため、出席委員の中から毎回2名、交代で選出して、会長の私と選出された委員2名の方で、議事録へご署名いただくこととなります。</p> <p>つきましては、第1回協議会の議事録署名委員でございますが、山下委員さんと番場委員さんをお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、次第の議事の方に進めたいと思います。</p> <p>まず議事の(1)「利根町下水道事業運営協議会について」事務局からご説明よろしくお願い申し上げます。</p>
<p>事務局</p>	<p>※資料に基づき説明      資料1ページ   スケジュールについて  資料2ページ   利根町下水道事業運営協議会</p>
<p>会長</p>	<p>ご説明ありがとうございました。何かご意見ご質問などございませんか。</p> <p>無いようでしたら、次の議題に入りたいと思います。議題(2)「経営戦略策定の趣旨」について、エスティコンサルティング株式会社様からご説明をお願いします。</p>
<p>コンサル</p>	<p>※資料に基づき説明      資料3～6ページ   経営戦略の趣旨</p>
<p>会長</p>	<p>ご説明ありがとうございました。何かご意見ご質問などございませんか。</p> <p>こちら基本となりますので、もしこの機会にお伺いできればというふうに思いますが、よろしいでしょうか。では次に行きたいと思います。</p> <p>次に、議事(3)「下水道の役割と種類」について事務局からご説明をお願いしたいと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>※資料に基づき説明      資料7～9ページ   下水道の役割  資料10ページ   下水道の種類</p>
<p>会長</p>	<p>ご説明ありがとうございました。何かご意見ご質問などございませんか。</p>

委員	<p>雨水の部分で、一般会計からの繰入金で事業を実施しているとお話でしたが、雨水管路整備などの雨水事業は下水道事業会計で行っているのでしょうか。</p>
事務局	<p>雨水につきましては、下水道事業の方ですべて事業を行っております。また、雨水事業に関する経費は、基準内繰入金として、一般会計の方からすべて負担していただいております。</p>
会長	<p>下水と言いますと、一般的に汚水をイメージされると思いますが、汚水だけでなく雨水もありまして、こちらは自然現象でもあるということで、自治体が公金で賄うという建前になっています。</p> <p>それに対して、汚水というのは自分自身で排泄したりするものですから、そういう意味では受益者負担ということになります。</p> <p>また、分流式と合流式については、利根町の場合は分流式が取られていますので、基本的には汚水と雨水が明確にわかるので、お金のかけ方も非常にわかりやすいということ。もう1つは、合流式ですと集中豪雨の際に、水質が悪くなる、時には排せつ物が溢れるといった話も昔はよくあったようです。</p> <p>現在は、分流式がほぼ一般的であるというふうに思います。</p> <p>ということで、何かご意見ご質問あれば逐次聞いてください。</p> <p>次に、議事(4)「下水道事業の概要・現状」について、事務局よりご説明お願いいたします。</p>
事務局	<p>※資料に基づき説明      資料11～15ページ 下水道事業の概要  資料16～23ページ 下水道事業の現状</p>
会長	<p>ご説明ありがとうございました。何かご意見ご質問などございませんか。</p> <p>これが現在の本町の状況であるということでございます。</p> <p>基本的には今ご説明いただいた通りのお話でございますが、かつて平成になったころには利根町2万人いた人口が、現在は1万5000人ぐらいに落ち込んでいるというところが1つの問題であるということは間違いありません。</p> <p>そういうことで非常に多くの問題を抱えておりますけれども、他に何かご質問はありますでしょうか。</p>
委員	<p>整備率が48.8%で、市街化区域は100%の整備が進んでいるところ、普及率もかなり高い現状ですが、これ以上まだ下水道整備を拡張していく予定があるのか伺います。また、下水道事業の方で管理所有されている資産としては、管路がメインで、先ほどマンホール型のポンプが8件あるとのことですが、資産としては</p>

事務局	<p>それぐらいしかないということでしょうか。</p> <p>あともう1点、料金が非常に他の団体と比べても安いのですが、なぜこれほど安い料金で事業を運営してこられたのか疑問としてありましたので、3点、ご説明いただければと思います。</p> <p>まず今後の整備の予定でございますが、町の全体計画としましては、805ヘクタールと大きな面積にはなっておりますが、多くの家が張りついている部分は既に整備済となっております。現在未整理のところは、多額の工事費用をかけて下水道管渠を伸ばしても接続できる住宅の件数は少なく費用対効果を考えると、新規に整備を進めていくことは難しいと考えております。当下水道事業では、老朽管渠を更新していく時期に来ておりますので、維持管理に重点をおいた事業を進める考えでおります。</p> <p>下水道事業の所有する資産は、汚水管と雨水管、マンホールポンプのみで、それ以外の資産はございません。</p> <p>次に、利根町下水道使用料金が安い水準で運営してこられた理由ですが、市街化区域の団地内に埋設してあります管渠は、団地開発のときに作られた受贈財産がほとんどですので、当町が費用をかけて下水道整備したという形ではございませんので、安い下水道使用料でやってこれたということでございます。ただ、今後はそういった管渠を更新していく時期になりますので、料金見直しを検討していく必要があると考えております。</p>
委員	<p>我々水道も同じ状況にありまして、利根町、牛久市、龍ヶ崎市、取手市の3市1町に上水道を供給しておりますが、やはり企業団も受贈財産が多く、これから一気に更新需要が高まっていく、実際にはもう既に更新の時期を迎えているのですが、その投資や更新、耐震化を考えていかなければなりませんので、これから多額の投資が必要になっていくというのは理解できました。</p>
会長	<p>本町では、建設事業開始が昭和51年3月17日、もうすぐ50年ということで、ちょうど更新時期でもありお金もかかると思いますし、上水道と同じように下水道も同じようなものがございますから、大体50年という1つの区切りになると思います。これから上水道含めて、下水道も様々な問題を抱えていることは間違いございません。県南水道企業団の方ではもう既に料金の改定が行われまして、今後に備えておられるようです。</p> <p>問題はこの本町の下水道を今後どうしていくかということになります。</p> <p>ぜひ今後お考えいただければというふうに思います。</p> <p>次に、議事(5)「経営企画分析表による評価分析」についてエスティコンサルティング株式会社様からご説明をお願いしたいと思います。</p>

<p>コンサル</p>	<p>※資料に基づき説明 資料 2 4 ~ 2 5 ページ 経営指標一覧 資料 2 6 ~ 3 0 ページ 経営比較分析表による評価分析</p>
<p>会長</p>	<p>ご説明ありがとうございました。何かご意見ご質問などございませんか。</p>
<p>副会長</p>	<p>一般会計というものと、地方交付税でもらうということが、一般の方ですとわからないかと思しますので、説明していただいた方がいいと思います。</p>
<p>コンサル</p>	<p>公費負担と言われる部分で、一般会計から特別会計へ繰り出されるのですが、繰り出されるのは金額の一部であり全額ではないというところで、様々な条件がありまして、その一部が国の方から交付税としてもらっています。それが巡り巡って、下水道事業会計の方にお金が入ってくるような仕組みとなっております。</p> <p>実際に国の交付金は何%入っていて、町の方では何%を負担しているかというはっきりとした数値はわからないのですが、そういう形で大部分が国の補助が入っていると伺っております。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。 もし補足がありましたらお聞かせいただけますか。</p>
<p>委員</p>	<p>地方交付税は、簡単に言うと、うちの市町村の規模でしたら、どれだけの人口があるとだいたいこのぐらいの水準までは国の方で面倒見ましょうという決まりがありまして、その需要に対するその町の税収等の収入があって、それらの差し引き分を国から補填しましょうというのが地方交付税制度になります。</p> <p>地方交付税制度も人口や面積など、いろんな算定数値が細かく分かれていて、その中の費目の中にそういう項目がありまして、そこに金額が入ってくるということになります。</p> <p>下水道会計は、受益者負担金と一緒にですが、受益、恩恵に預かっている人は当然使用料や受益者負担金を納めますけれど、雨水は、そういうものではなく、広く一般の税金で補うべきという考えが大前提となっております。</p> <p>先ほど下水道会計の中で、一般会計からの繰入には基準内のものがあるとの話でしたけれど、基準内の雨水に係る部分については、一般会計から負担しましょうという内容になっています。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>いま 2 つの話が出てしまったので混乱されたかもしれませんが、1 つは交付税では基準財政需要額が収入で、基本的にはお金が足りない部分を国が補填をすると</p>

	<p>いう考え方の中で、2つ目としては、交付税でどれぐらいこの下水道が賄われるのかというふうに意見がありましたので、非常に難しいところだと思います。</p> <p>いま、委員さんにお話伺いましたように、やはり雨水の場合は基本的には公金で賄うという考え方がありますので、これ交付税というところでも賄える部分があります。</p> <p>そのような前提がありますけれども、今後は使った人が払う受益者の負担の部分がどれだけ賄えるかどうかというのが、今後の利根町の課題になるかと思えます。</p> <p>そういう話をみんなで議論をしていきたいというのはこの審議会の趣旨でございますので、次回以降またそういった話が出てくるかと思えます。皆様よろしくお願ひいたします。</p>
委員	<p>水洗化率がすごく高い数字になっておりますが、未加入の世帯数はどのぐらいあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>実際に敷地内に公共柵を設置していて、下水道に接続していないお宅は120世帯ほどございます。</p>
会長	<p>議事が一応すべて終わりました、最後に何か今まで通してご質問等何かありませんでしょうか。</p>
委員	<p>今日の説明のメインは、財政面や普及の状況、主に需要についての説明が主だったと思いますが、一方で今後の話として施設の投資の部分の問題が、出てくると思いますが、水道事業でいうと施設の老朽化率ですとか、耐震化率、減価償却率等の指標を見ながら考えていくのですが、そのあたりは次回協議会の投資計画の説明の際に話が出てくるという認識でよろしいでしょうか。財政面と施設投資の両面で考えていかなければいけないと思えますが。</p>
事務局	<p>そちらは、次回の協議会で説明させていただきます。</p>
会長	<p>今日は時間的な問題もありまして、前半部分しかなかったというふうにご理解いただければと思いますが、次回、第2回目で財政計画、投資財政計画のところ、協議を進めていきたいと思えます。</p> <p>一応議事が終わりましたので、副会長に何か一言お願いします。</p>
副会長	<p>今日は、第1回目ということで、いろいろ事務局の方やエスティコンサルティングの方にご説明いただきましてありがとうございました。</p> <p>私も資料を見て少しずつ理解しているところですが、またわからないこ</p>

会長	<p>と等ありましたら皆さんで話をしながら、いろんご経験ある方がたくさんいらっしゃるので教えていただければと思います。</p> <p>これですべての議事が終了ということになります。皆様ご協力ありがとうございました。次回以降も経営戦略の策定につきまして皆様のご協力、そしてお力添えを賜りたいと思います。本日は慎重審議ありがとうございました。</p> <p><b>8. その他</b></p> <p>*事務局より、次回会議日程説明 11月22日（金）10時</p> <p><b>9. 閉会</b></p>
----	--